

ACERT™  
Technology

新世代環境対応型エンジン搭載

解体

Special Design  
for your  
Application

320D

階上解体仕様機

CAT

REGA

- 運転質量： 22,900kg
- 機械全長： 9,460mm
- 最大作業高さ： 10,740mm(バケット装着時)

特定特殊自動車排出ガス基準適合車  
国土交通省超低騒音型建設機械



特定特殊自動車  
排出ガス基準適合車



国土交通省  
超低騒音型建設機械

▶▶ ビル密集地域の高層階解体に頼もしい一台

320D 階上解体仕様機

吊上げ搬入に適した階上解体仕様

大型解体機の搬入・稼働が困難な、建物密集地域などでのビル解体で用いられる階上解体工法。CAT320D階上解体仕様機は吊上げによる搬入を可能にする各種装備を充実した階上解体仕様機です。

万全の安全装備

ブームシリンダにはブーム急落下防止バルブを装備。万一の場合も、ブームシリンダ内の油圧を保持し、吊り姿勢を維持できます。より安心・安全な吊り作業を実現します。



2点吊り可能な吊りpeesを装備

2点丸吊りに対応した専用吊りpeesをブームに装着。安全に、迅速に2点吊りでの揚重・搬入作業を行うことができます。カウンタウエイト上部の吊りpeesと併用して4点吊りも可能です。



ブーム吊りpees



カウンタウエイト部  
吊りpees



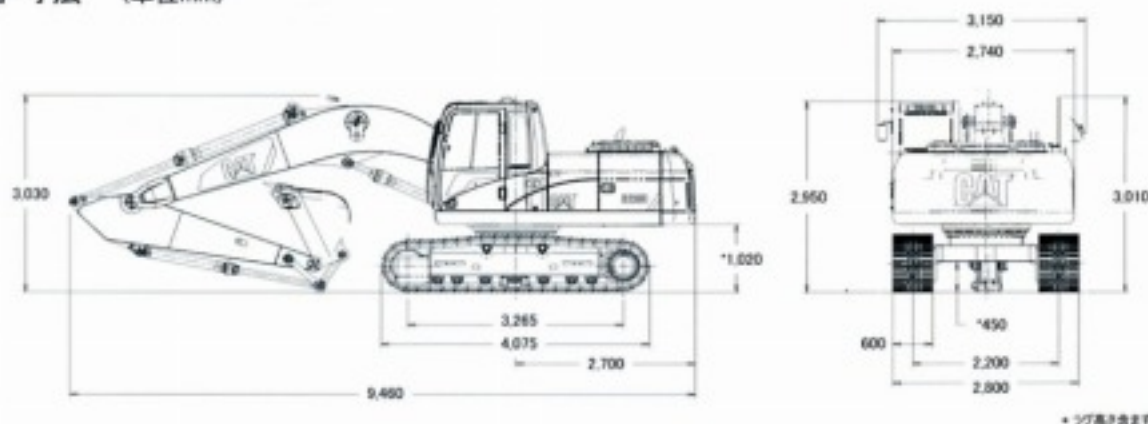
▶ 4点吊り姿勢

## 主要諸元

		320D 階上解体仕様機
運転質量	kg	22,900
標準バケット容量	m <sup>3</sup>	0.9
全長(輸送姿勢時)	mm	9,460
全高(輸送姿勢時)	mm	3,030
全幅(トラック全幅)	mm	2,800
トラックシュー幅	mm	600
トラック全長	mm	4,075
旋回速度	min <sup>-1</sup> (rpm)	11.5(11.5)
走行速度(高/低)	km/h	5.5/3.5
接地圧	kPa(kgf/cm <sup>2</sup> )	52(0.54)
登坂能力	%(度)	70(35)
名称	CAT JDR-C6.4 ディーゼルエンジン(ACERT)	
形式	4サイクル水冷直列直噴式、ターボチャージャ、アフタークール付	
総行程容量	L	6.37
定格出力	kW(PS)/min <sup>-1</sup> (rpm)	103(140)/1,800(1,800)
ポンプ形式	可変容量ピストン×2	
リリーフバルブ設定圧	kPa(kgf/cm <sup>2</sup> )	35,000(357)(作業機、走行)
燃料タンク(軽油)	L	410
容量	L	260(全量)
エンジンオイルパン	L	30
冷却水	L	25(ザバーンタンク1.5L含む)

単位は国際単位系によるSI単位です。( )内は旧表示を併記したものです。

## 外形図・寸法 (単位mm)



## キャタピラー・ジャパン株式会社

本社(代表) 東京都世田谷区用賀4丁目10番1号 〒158-8530 TEL.03-5717-1121  
(カタログお問い合わせ先) TEL.042-764-8730  
(HPアドレス) <http://japan.cat.com/>

労働安全衛生法に基づき機体質量3トン未満の建設機械の運転には事業者が実施する「小型車両系建設機械運転技能特別教育」の修了が必要です。

労働安全衛生法に基づき機体質量3トン以上の「車両系建設機械(整地・運搬・積込・掘削用)および(解体用)」の運転には登録講習機関の行う「技能講習」を受講し修了証の取得が必要です。

吊り上げ質量1トン未満の「小型移動式クレーン」の運転、および吊り上げ質量1トン以上の玉掛け業務には登録講習機関の行う「技能講習」を受講し修了証の取得が必要です。

CATERPILLAR(キャタピラー)、CAT及びACERTはCaterpillar Inc.の登録商標です。

REGALはキャタピラー・ジャパン株式会社の登録商標です。

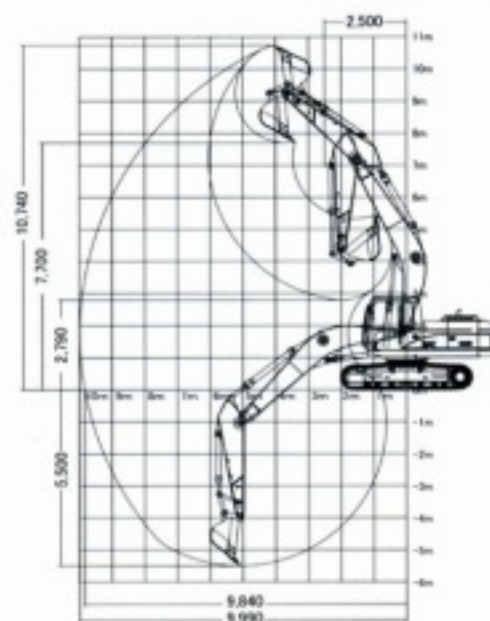
掲載写真はカタログ用にポーズをつけて撮影したものです。機械から離れる場合は必ず作業装置を接地させてください。掲載写真は標準仕様と一部異なる場合があります。また仕様は予告なく変更することがあります。

この印刷物は、環境にやさしい大豆油インク、FSCシックス認証用紙(SGS-COC-001429)、水溶性顔料を使用しています。



## 作業範囲図 (単位mm)

※0.9m<sup>3</sup>バケット標準時



## 最大作業範囲

※作業範囲は取り付けるアタッチメントによって異なります。

		320D 階上解体仕様機
最大作業高さ	mm	10,140
最大作業半径	mm	9,990
最大作業深さ	mm	5,500



本機をご使用の際は、必ず取扱説明書をよく読み、正しくお使いください。故障や事故などを防止する為、定期点検を必ず行ってください。

## お問い合わせ先